高商連ニュース

高知県商工団体連合会　NO.894(51-35)
〒780-8035 高知市河ノ瀬町33
TEL088-832-4838　FAX088-832-3126
Ｅメール　kosyoren@citrus.ocn.ne.jp
ホームページ　http://kosyoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

新年会で会員・共済拡大 南国　会員紹介で入会 高知

1月18日の南国民商新年会で、昨年10月の南国市議選で初当選した杉本すじめさんが会員になりました。香美郡、高知の参加者も一緒に勧めてくださったもの。共済にも同時加入しました。

高知では、会員の紹介で、申告相談の設備業者が入会。「いろんな人に民商をすすめられた」と、昨年10月開業の介護事業所が、労働保険や記帳の要求で入会しました。18日の統一行動では高山さんが、独立開業した材料屋さんを訪問し読者になっていただきました。「申告のこともあるから、今後、入会も考えてもらおう」と語っていました。

■春の運動／拡大状況（１／１９現在）　■昨年3月末比増減

	拡大					成果					
	読者	会員	共済	婦人	青年	会員	読者	会員	共済	婦人	青年
安　芸	1	0	0	0	0	1	+1	+1	+1	±0	±0
香美郡	2	1	1	0	0	3	−9	−6	−14	−8	−1
南　国	4	1	1	0	0	4	+2	−5	−4	−8	±0
高　知	5	3	1	1	0	3	−24	−14	−18	−2	±0
仁淀川	0	0	0	0	0	0	−5	−2	−5	+1	+2
須　崎	0	0	0	0	0	0	−14	−4	−7	−2	±0
中　村	0	0	0	0	0	0	−1	−1	−4	+1	±0
計	12	5	3	1	0	11	−50	−31	−51	−18	+1

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

春の運動　宣伝を強めよう
安芸・高知・仁淀川がカラーチラシ作成

業者仲間の不安や疑問に答えるためにも、民商を多くの人に知らせることが重要です。また、仲間増やしにもつながります。

安芸民商はカラーチラシを高知新聞に折り込み（1／5）、早速相談があり読者拡大につながりました。今後入会も検討しています。

高知民商はカラーチラシのポスティングを計画（業者に依頼）。仁淀川民商はカラーチラシを高知新聞に折り込み（1／20）しました。

チラシ配布、宣伝カーの運行など、多くの会員の参加で宣伝を強めましょう。

一番の宣伝効果は、口コミです。申告では多くの業者が悩んでいます。特に今年は、消費税の申告が複雑です。悩んでいない業者はいません。「民商に行ってみいや」「一緒に民商に行こう」と声かけを強めましょう。

安芸民商のチラシ

仁淀川民商のチラシ

←高知民商のチラシ

全国中小業者決起大会に参加します

２月１２日（水）・東京

馴田文雄さん（香美郡民商理事）
近藤大雅さん（高知民商事務局員）

署名を集めて届けてください

①消費税率を5%に引き下げ、複数税率・インボイス制度の即時廃止を求める請願
②安倍9条改憲NO！改憲発議に反対する全国緊急署名
③被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名

商工新聞に載りました

１月１３日「読者の広場」

５%減税とインボイス中止を

安芸市　川島　憲彦（不動産賃貸）

民商で消費税学習会を開きました。10%増税で「10月からお客さんが少なくなった」（美容）、「増税後、持ち帰りのお客に対して価格を据え置いているが、値上げを考えなければ」（喫茶）など影響が広がっています。「景気が悪いのに、増税はひどい」「同じ商品でも、買い方の違いで税額が違うのはおかしい」という声も当然上がります。

消費税申告も1月から9月末までと、10月から12月末まで区別し、税率ごとに分けて計算する、実務の複雑さに驚きました。「税務署の説明会に行ったが理解できなかった。話を聞いても分からないことが多い」と悲鳴が上がりました。

インボイスが２０２３年から始まれば、課税業者にならないと取引から排除される可能性もあり、全ての業者が消費税と関わらざるを得ません。学習会では「インボイスの導入中止をさせんといかん」との意見も述べられました。

利益がなくても、売り上げにかかる消費税から仕入れにかかる消費税を引いて納税します。業者の負担は重く、税の応能負担原則に反する税制です。

当面の５%への減税と、消費税廃止の声を広げることが求められています。

「建国記念の日」に反対し
日本の今と未来を考えるつどい

２０２０年２月１１日(火・祝日)
１０:００～１２:００
人権啓発センター６階ホール
参加費５００円

歴史問題の読み解き方
―息を吹き返す大日本帝国の精神―

講師：山崎雅弘さん

戦史・紛争史研究家。
軍事面だけでなく、政治や民族、文化、宗教など、様々な角度から過去の戦争や紛争に光を当て、俯瞰的に分析・概説する本と記事を執筆。
著書『歴史戦と思想戦-歴史問題の読み解き方』(集英社新書)、『沈黙の子どもたち-軍はなぜ市民を大量殺害したか』(晶文社)など　多数『歴史群像』誌に毎号寄稿
Twitter:@mas_yamazaki

3つの募金・カンパに協力ください

○京都市長選挙支援カンパ　2月2日投票
目標額:3万円
○原水禁世界大会(4/24～26、ニューヨーク)代表派遣カンパ　高知から20人参加予定・1人50万円　目標額:10万円
○全商連会館建設募金　21年1月竣工予定
目標額:200万円　現在到達178万円